

## 「税を考える週間」〔11月11日（金）～11月17日（木）〕

11月11日（金）から11月17日（木）は「税を考える週間」です。

今年は「暮らしを支える税」をテーマに、租税の意義や役割などに対する諸施策について紹介します。

### 1. 国税庁ホームページによる広報

国税庁ホームページ内の「暮らしを支える税」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組についてご紹介します。

○国税庁の取組等を分かりやすく最新のデータで紹介します。

○調査や徴収などの業務をドラマ仕立てで紹介します。

○国税庁レポートなど、国税庁の1年間の活動やその年のトピックについて、統計資料等を交えながら説明しています。

### 2. SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を利用した広報

○ツイッターによる情報発信

「税を考える週間」の実施に合わせてYouTubeの国税庁動画チャンネルや国税庁ホームページのインターネット番組「Web-TAX-TV」や新着情報などの各種情報を発信します。

### 3. 講演会の実施や関係民間団体等との連携

社会人や大学生を対象とした講演会や説明会を実施します。

また、関係民間団体・地方公共団体等と連携して、各種イベントを全国各地で実施します。

### 4. 社会保障・税番号制度、ICTを利用した申告・納税手続などへの国税庁の取組

○社会保障・税番号（マイナンバー）制度

社会保障・税番号（マイナンバー）制度については、平成27年10月からマイナンバー（個人番号）及び法人番号の通知が行われ、平成28年1月から国税分野において番号の利用が開始されています。

なお、平成29年1月以降は、各種申告書や法定調書等への番号記載が本格化することから、国税庁においては、関係省庁や関係民間団体等とも連携・協調を図りながら、効果的な周知・広報を実施します。

また、国税庁は、法人番号の付番機関であることから、法人番号が社会的なインフラとして幅広い分野で利活用されるよう、関係省庁と連携を図りつつ、「わかる。つながる。ひろがる。」をキャッチフレーズに制度説明や利活用の働きかけに取り組みます。

○e-Tax（イータックス）

e-Taxについては、利用者の利便性向上の観点から、スマートフォンやタブレット端末から利用できる手続の対象を拡大するほか、添付書類について、e-Taxで受付可能なデータ形式への変換プログラムの提供や、イメージデータによる提出を可能とするなど、更なる利便性向上に向けた施策に取り組んでいます。

※詳しくは国税庁のホームページをご覧ください

・国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

・国税分野におけるマイナンバー制度に関する情報

<http://www.nta.go.jp/mynumberinfo/index.htm>

・国税庁法人番号公表サイト

<http://www.houjin-bangou.nta.go.jp>



## 〈虐待かも…と思ったら 11月は、児童虐待防止推進月間です〉

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあります。

特に幼い子どもの生命が奪われる等重大な事件が後を絶たず、児童虐待は社会全体で解決すべき課題となっています。一人でも多くの方々に関心を持ってもらうことが大切です。

- 近所から叩く音や叫び声が聞こえる
- 不自然な傷が多い子どもがいる
- 衣服や体がいつも極端に汚れている子どもがいる
- 小さな子どもを置いて頻繁に外出している
- 車内に子どもが放置されている など

その気づきによって大切な命が守られることがあるかもしれません。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所、市町村、民生・児童委員などに早めにご連絡ください。

【虐待と思ったらすぐお電話を】

児童相談所全国共通ダイヤル ☎189

（匿名でも結構です。また、通告者のプライバシーは法律で保護されています。）

- ◆問合せ
- ・北海道中央児童相談所  
☎011-631-0301
  - ・町民福祉課 児童福祉対策室  
☎21-2120

## 余市町の空間放射線量率の状況

空間放射線量率は「平常レベル」でした

- ◆測定日：9月22日～10月20日
- ◆最高値：48nGy/h
- ◆最低値：37nGy/h
- ◆平均値：39nGy/h

※直近の測定結果については、町ホームページでご覧いただけます。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びています。平常時に測定される「空間放射線量率」は10～60ナノグレイ毎時（nGy/h）程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。

地域協働推進課 ☎21-2142